



2022年2月15日

各位

上場会社名 株式会社 ユニカフエ
代表者 代表取締役社長 芝谷博司
コード番号 2597 (東証一部)
問合せ先 取締役執行役員
管理本部長 新述孝祐
電話番号 03-5400-5444 (代表)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年11月15日に公表いたしました2021年12月期連結会計期間(2021年1月1日～2021年12月31日)の業績予想と本日公表の通期実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期連結業績予想と実績値との差異 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,061	108	119	279	20.90
今回実績 (B)	15,218	13	23	294	22.05
増減額 (B - A)	157	△94	△95	15	—
増減率 (%)	1.1%	△87.1%	△80.0%	5.5%	—

2. 差異の理由

2021年12月期連結会計期間の決算数値につきましては、以下の事象により前回業績予想(2021年11月15日)との差異が発生いたしました。

「営業利益」および「経常利益」につきましては、2021年6月15日に公表しております「当社子会社所有工場の譲渡及び特別利益の発生に関するお知らせ」による当社の子会社である株式会社アートコーヒーが所有する山梨工場を譲渡する際に発生する費用について、2021年11月15日に「当社子会社における特別退職金の計上に伴う特別損失の発生に関するお知らせ」で公表しました78百万円を除いた費用を、前回の公表時点(2021年11月15日)では特別損失として計上することを前提として業績予想に織り込んでおりましたが、会計上の巨額性の観点から、売上原価に22百万円、販売管理費に34百万円、営業外費用に7百万円、および特別損失に3百万円を振り分けて計上したことによるものです。

なお、売上高および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社グループへの影響を鑑みて保守的な予想値としておりましたが、新しい生活様式を踏まえた提案型営業により一定程度の成果があり、前回の業績予想を上回る結果となりました。

以上